

群来くき



海が乳白色に染まった



「おい、きてみる。」

3月18日の朝、留萌市礼受町「旧佐賀番屋」に漁師の声が響く。声を聞いて外に出た漁師は視線がくぎ付けになる。そこには、乳白色に染まった海が広がっていた…。

「群来(くき)」、魚のメスが海草などに卵を産みつけ、オスが放精するために群がり、海が白く濁る状態を言う。留萌ではこの現象が確認されたのは、45年ぶりだ。

「ニシンたち、お帰りなさい。」

そして、これから生まれる新しい生命に、「元気に育って、またかえっておいで。」そう漁師たちは願う…

